



第1回コミュニティスクール運営協議会開催

5月31日(金)に第1回コミュニティスクール運営協議会が開催されました。学校、保護者及び地域住民が協働し、本校の学校づくりビジョンの実現を図るために、授業や行事の参観を通して生徒の日常の姿を知り、学校教育活動を地域に広める方策や生徒が地域で活躍し関わりを深める方策等を話し合い、さらなる進化を図っていきます。



昨年度は、運営協議会の企画・協力のもと、地域住民や四日市大学学生、川島在宅介護サービスセンター職員の方々が参加して、生徒たちの前で寸劇を交え、認知症を知り支援について考える場面を提供しながら学ぶ「認知症サポーター養成講座」、小学生の夏休み学習支援として、地域の方々や地元の大学生たちに交じって中学生も参加した「川島子ども未来塾」、2・3年生が美術科・国語科・総合的な学習の時間・学活などの時間を利用し、地域に住む一人暮らしの高齢者のみなさんを元気づけるために色紙を作製し、福祉委員が地区市民センターや地域の施設、ご自宅を訪問して届ける「一人暮らし高齢者に色紙を贈ろう」などの活動を行ってきました。他にも生徒会(本部役員他有志)や部活動単位(ソフトボール部・野球部など)で、川島地区桜祭りや里山フェスタ、凧揚げ大会に参加したり、音楽部が川島地区社明運動や神前地区文化祭などで演奏したりしました。



いずれの活動も、良い学びの場となるとともに、生徒自身に工夫や積極性が生まれ、さらには地域の方々にあたたかく迎え励ましていただいて、自分に自信が持てる場ともなっています。本年度も新たな支援や活動を考えながら、より効果的な取組を継続させていきます。保護者や地域のみなさまにもぜひ関心を持っていただけたらと思います。

＜本年度運営協議会委員＞(敬称略・順不同)

田中徹(委員長・川島地区保護司)・勝田ひとみ(副委員長・川島地区主任児童委員)・橋川幸尚(元川島地区・神前地区市民センター館長)・杉野まり(神前地区主任児童委員)・伊藤邦彦(川島地区主任児童委員)・毎熊美佳(元三滝中本部役員)・大野光博(元三滝中学校教員)・谷村和弘(高角矢合地区自治会長)・増田洋子(川島地区保護司)・坂木正史(元三滝中PTA会長)・中山章(川島地区市民センター館長)・山口繁樹(神前地区市民センター館長)

親子共同作業&部活動参観

5月25日(土)、PTA環境部のご協力により、親子共同作業を部活動単位に分かれて行いました。89名の保護者の方々にお集まりいただき、生徒たちと談笑しながら一緒に汗を流しました。今回は溝さらいとグラウンドの石拾いをしていただき、体育大会前でとても助かりました。ご参加いただいた保護者の皆様方、本当にありがとうございます。



体育大会(6/6)に向けて

学校ホームページで、ほぼ毎日のように体育大会に向けた生徒たちの活動の様子を紹介しています。教室での個人種目や全員リレーなどの順番決めなどに始まり、ラジオ体操や入退場練習など全体で合わせる練習を行っています。

また、先週からは学級によっては朝練習を始めたり、教室では大縄跳びや全員リレーなどの学年種目の成功のための作戦会議をしたりするなど盛り上がりを見せています。

さらに、生徒会でそれぞれの学年の代議員が集まって縦割りアドバイス会も開催され、練習でよくある困りごとに3年生が的確なアドバイスをしてくれるなど、体育大会を自分たちで作っていかうとする意欲も感じられます。

今週木曜日の本番が楽しみです！当日は8時50分に選手入場・開会式です。保護者のみなさまはもちろん、地域のみなさまもぜひ、生徒たちの雄姿をご覧ください。

